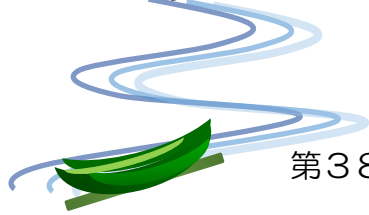


ささぶね

～母校と共に歩む同窓会～



第38号

竹早教員保育士養成所同窓会



同窓会創立100年の節目に
むけて絆を深める

会長 清水 道代

今年、大きな震災、自然災害等に心を痛めることが多く、被災されました方々に心を寄せると共に皆様がお健やかに活力をもってお過ごしになられますことを心より願わずにはいられません。そのような中、こうして会報38号を皆様のもとにお届けできますこと、大変有難く感謝の思いでいっぱいでございます。今年度は会報の発送が大変遅くなり申し訳なく思っております。同窓会員の絆を深める「ささぶね」の在り方について協議を重ねた結果のこと、何卒、ご理解を賜りますれば幸甚に存じます。

同窓会は1930年2月に創立し、その後すぐに休会、1939年に初代会長松石治先生により活動が再開され現在に至っております。創立から数えると2025年2月で95年、2030年には100年となります。大きな節目を迎えるにあたり、今後の同窓会について、正副会長会、理事会、事務局会等で検討を重ねて参りました。現在の同窓会の活動の大きな柱は、①会報「ささぶね」の作成、発送、②研修会等の企画、運営、③母校との連携、協力（現在は保育研究発表会でのお休み処「ささぶね」開設）となっております。しかしながら、近年、入学者の減少により、新入会員も減少し、入会金だけでは5000部の「ささぶね」作成、発送費用が賄えず、維持会費を投入して何とかお届けできている状態です。また、研修会等を企画しても参加者が少なく、同窓会員の親睦や絆を深めることができているとは言えない状況です。そこで、

2030年に100年を迎えるまでの5年間で様々な試みを実施していきたいと考えております。「ささぶね」の発送については事務局からのお知らせの通りですが、今後の取組みについては是非、アンケートにお答えいただきご意見を賜ればと存じます。今年度は研修会も実施できませんでしたが、12月21日（土）に母校第一校舎で行われる保育研究発表会での「お休み処：ささぶね」にて、交流会が持てればと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

改めて日頃のご厚情への感謝を申し上げますと共に、これまで以上に多くの会員の皆様が同窓会の活動にご関心を持っていただき、持続可能な同窓会に向けて絆を深めていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

【維持会費の報告とお願い】

同窓会を発展させる大きな原動力です。令和5年度は会員の温かいお心に支えられて、121名のご協力をいただきました。おかげ様でささぶね発行への協力など事業を展開することができました。ご協力ありがとうございました。

【維持会費 振込先】

納入方法

- ①同封の振込取扱票で郵便局から振り込む
- ②下記の口座に振り込む

ゆうちょ銀行 店番019

預金種目 当座

口座番号 0106884

※1口1,000円以上でご協力お願いいたします。

【学生募集（令和7年度）への協力】

母校の学生募集に協力しましょう。お知り合いに「幼稚園教諭・保育士」になりたい方はいらっしゃいませんか。ぜひ、ご紹介ください。

Chat GTP

学校法人竹早学園
理事長 吉野 尚也



「同窓会の活性化はどうすればよいか?」と Chat GTP に問いかけてみたら以下の結果が出た。

1. 定期的な開催…特定の周期で集まる習慣
2. 多様なイベント企画
…多くの人が興味を持って参加しやすくする。
3. SNS の活用
…Facebook や LINE グループ等 SNS を活用
4. 役割の分担…一人に負担がかからないようにする。
5. 参加メリットの明示…人脈づくり、懐かしい友人との再会、ネットワークの拡大。
6. アンケートの実施…改善点や要望の把握
7. 柔軟な参加形式の提案
…オンライン参加のオプション
8. 記念品や特典の提供
9. フィードバックの重視

ウーン! AI は確かに人間の考えに似た機能はあるが、感情までは理解できず、新しい発想やアイデアまでは望めないことが分かった。

竹早教員保育士養成所 副所長 高橋 武郎

4月より副所長となりました、高橋武郎と申します。これまで2年間、本養成所の教員として多くの学生たちと関わってきましたが、この歴史と伝統のある本養成所の後援会の副会長ともなりました。そこで、これからは本同窓会のためにもお役に立てるよう、微力ながら尽力してまいります所存です。同窓会のみなさまには、これから様々な面でお世話になることも多くなるかと思っておりますので、今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

【新理事紹介】はじめまして(令和6年3月卒)

☆鈴木 穂乃香☆ 私は竹早を卒業し、4月から1歳児の担任として夢だった「保育士」を頑張っています。最初は学生の時とは違う責任感、仕事量、プレッシャーに戸惑い、こんな仕事もあったのか!と驚くこともありますが、毎日が勉強で充実した日々を過ごしています。竹早は長いようであつという間の2年間でたくさんの大切な仲間と出会えました。これからも楽しいこと、大変なことを仲間と支え合いながら同じ保育士として高めあっていきたいと思っております。

☆渡邊 優菜☆ クラスの代表になったからには、この竹早の伝統を後輩達に繋いでいけるように精一杯頑張りたいと思っております。また、保育の幅を広げられるように色々な世代との交流の場を大切にしていき、子どもたちのためにできることはないか交流を通して学び、探していきたいと思います。

☆土谷 蘭花☆ 4月から新社会人として自覚を持ち、竹早で学んだことを生かして理想の保育者に近づけるよう精一杯頑張ります。

☆菊池 裕南葉☆ 2年間の竹早での学びを活かして、理想の保育者像に近づける様に頑張ります。

☆中村 真央☆ 4月から新社会人、不安と緊張でいっぱい毎日です。社会人であるということ、責任のある仕事であるということ自覚し、2年間竹早で学んだことを胸に明るく全力で、そして笑顔で頑張ります!

新所長として

竹早教員保育士養成所
所長 赤津 裕子



竹早教員保育士養成所で保育者養成に携わり30年になります。その間、学生の皆さんや教職員の方々とのすてきな出会いがたくさんありました。改めまして感謝申し上げます。

さて現在、保育における課題は山積しています。少子化の進行による幼保統廃合、保育者不足、保育者志望学生の減少等です。これらは本校にも厳しい影響となっており、緊急に対応を迫られています。その一方で保育現場では、保育の質の向上が求められ、人生100年時代と言われる中、リスキリング・リカレント教育を含めた職業教育の重要性が高まっています。本校の使命は今も昔も変わらず、誠実で有為な幼稚園教員、保育士を養成することです。現代社会においても本校が貢献できることがまだまだあると思っています。

同窓生の皆さん、どうぞ母校へおでかけください。保育について一緒に語り合しましょう。

令和6年度竹早教員保育士養成所同窓会理事会組織

役職	氏名	卒業年	役職	氏名	卒業年	役職	氏名	卒業年	役職	氏名	卒業年
会長	清水 道代	S.57	理事	塚越アサ子	S.39	理事	岡本 瑛	H.25	理事	阿部 結	R.5
副会長	福田多喜子	S.44	理事	湯澤都与子	S.41	理事	梁本 友華	H.25	理事	島仲 愛里	R.5
副会長・事務局長 (養成所教員)	中村香津美	S.55	新理事	山形美津子	S.53	理事	大廣 千秋	H.26	理事	杉浦 聖菜	R.5
副会長	鳩山多加子	S.47	新理事	根岸裕子	S.53	理事	武井 彩香	H.27	理事	小田山 桃子	R.5
副会長・会計 (養成所職員)	山口 直美	S.55	理事	清水百合香	S.55	理事	根元 琴乃	H.31	理事	房田 豊	R.5
会計監査 理事	小野寺萬亀子	S.38	理事	田中 通子	H.8	理事	武井 愛香	H.31	理事	山畑 萌恵	R.5
会計監査 理事	高原 泰子	S.46	新理事	三上 千裕	H.14	理事	白井 勇哉	H.31	(新理事)	鈴木穂乃香	R.6
理事・事務局長 (養成所教員)	小川貴代子	H.8	理事	森 華代	H.15	理事	阿部奈緒美	R.2	(新理事)	渡邊 優菜	R.6
理事	田中 靖子	S.33	理事	井上 澄恵	H.15	理事	木村 翼	R.4	(新理事)	土屋 眉花	R.6
理事	岡川 洋子	S.36	新理事	藤井 雅人	H.20	理事	神田 真緒	R.4	(新理事)	菊池裕南葉	R.6
理事	釜井 孝	S.39	理事	藤井 大輔	H.24	理事	中村 るい	R.4	(新理事)	中村 真央	R.6
									(新理事)	萩野 亜弥	R.6

令和5年度維持会費受付簿 (敬称略) 121名

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
S.27	北村たづ子	S.40	川村美津子	S.45	榎津小枝子	S.49	本間千恵子	S.55	清水百合香	S.60	宗形奈津子
S.27	下平喜代子	S.40	佐藤 和子	S.45	赤坂 榮	S.49	矢部美和子	S.55	中田美由紀	S.63	木村 登喜
S.28	桑 幸子	S.40	齋藤 和子	S.44	鈴木 恵子	S.49	南部 明子	S.55	吉田 一美	H.1	古俣 芳
S.28	新井 利子	S.40	岩崎千代子	S.45	大塚 敏子	S.50	大堀万里子	S.55	鶴来恵美子	H.1	杉本はるみ
S.29	櫻段 玲子	S.40	滝口 幸子	S.46	鳩山多加子	S.50	江川 早苗	S.55	中村香津美	H.2	垣脇 史枝
S.31	梅原美代子	S.41	石川二美子	S.46	金子真理子	S.50	中田久美子	S.55	山口 直美	H.2	岩瀬 貴子
S.34	古橋美恵子	S.41	鴛 美恵子	S.47	小倉さぬ子	S.50	坂本 安英	S.56	清水 幸枝	H.2	鈴木 陽子
S.34	国井 晃子	S.41	湯澤都与子	S.46	小林加代子	S.50	東 智子	S.56	早川 幸	H.5	金澤 信子
S.35	岡川 洋子	S.43	大野千恵子	S.46	高原 泰子	S.51	後藤 京子	S.56	御手洗竹代	H.6	井関公美子
S.35	今野 君江	S.43	花岡千鶴子	S.46	内室 延子	S.51	内田登喜子	S.56	森田理恵子	H.8	小川貴代子
S.36	小野寺萬亀子	S.43	布施 睦子	S.46	菊地恵里子	S.52	大野みどり	S.57	加藤 悦子	H.8	宇野 佳織
S.36	鈴木チトミ	S.43	坂本ふみ子	S.47	藤株 光子	S.52	金子智恵子	S.57	渡邊 みさ	H.8	青木 美喜
S.36	高橋 信子	S.44	本多三枝子	S.47	岡田 幸江	S.52	四宮 真弓	S.57	淵岡 敦子	H.13	菅家 直子
S.36	岡川 洋子	S.44	遠山 暢子	S.47	落合 俊子	S.52	矢口由利子	S.57	山崎 尚美	H.16	富山 大士
S.39	塚越アサ子	S.44	菊池 芳江	S.47	鈴木 俊子	S.52	佐々木佳美子	S.57	西川けい子	H.17	吉澤 裕司
S.39	原 公子	S.44	蓑毛知恵子	S.47	安西 弥生	S.53	寺島由美子	S.57	澁谷 美早	H.23	滝沢 祐子
S.39	櫻井能婦子	S.44	夏目 篤子	S.47	大村 宏子	S.54	石塚真理子	S.57	清水 道代	H.23	橋本 侑治
S.39	鎌田 宣子	S.44	岩瀬 紀子	S.48	関口 恵子	S.54	竹原 玲子	S.59	森 貴子	H.26	関口那実(母由美子)
S.39	横内かほる	S.44	福田多喜子	S.48	片寄 紀子	S.54	大前 悦子	S.60	青柳 香代	H.26	大廣 千秋
S.39	豆田 俊子	S.44	川邊 則子	S.49	武藤 裕子	S.54	阿部 和子	S.60	富高カンナ	H.30	犬木 亜萌

令和5年度 竹早教員保育士養成所同窓会 会計

収入の部		支出の部	
会費	357,000	1、事業費	1,024,889
利息	16	(1)会議費	91,062
雑収入	10,000	(2)研修費	160,099
維持会費	621,000	(3)会報費 ささぶね印刷	89,100
会費前受金	0	ささぶね郵送料	383,628
		封筒 等印刷	214,508
		(4)入学祝品費	86,492
		2、事務費	414,344
		(1)消耗品費	18,614
		(2)事務費	218,000
		(3)交通費	120,660
		(4)通信費	57,070
		3、渉外費	50,966
		4、維持会費積立金	0
		5、予備費	0
前年度繰越金	2,471,103	6、次年度繰越金	1,968,920
計	3,459,119	計	3,459,119
定期預金			6,449,110

令和5年度 同窓会第21回 保育研修会

～音を楽しむ演奏会：part2～

今回の演奏会はESD(持続可能な開発のための教育)をテーマに演奏会が行われました。





ささぶねひろば



「竹早で結ばれたご縁」

齋藤 由紀子 (H7卒)

私は都内の私立幼稚園に勤めています。そこでは代々竹早の卒業生が活躍しています。私は今年50歳になりますが、大先輩では40年近く上の方もいました。職員室では歴代の竹早生が「あの頃は～」や「それ、私たちもやっていました！」など当時の課題や先生方の話で盛り上がっています。卒業生も多く、歴史のある竹早だからこそできる話ですよ！今、私の娘も竹早生です。そして同僚の娘さんも。さらには私の教え子にも竹早をすすめ、今では一緒に働いています。竹早が結んでくれたこのご縁いつまでも大切にしていき、さらに広がっていくことを期待しています。

「まさか母校に・・・」

荒巻シャケ(光弘) (H14卒)

竹早が共学になった1期生の荒巻です。卒業後に都内の公立保育園で6年間勤務したのちに退職し、現在は保育シンガーソングライターという肩書で、オリジナルのあそび歌を創作して活動しています。日々あちこちの園に呼んでいただき、子ども達と遊べる日々は幸せな毎日です。その傍らで母校竹早で非常勤講師もさせてもらっています。まさか母校の教壇に立つ日が来るとは…!!!いい経験させてもらっています。

「園長という立場になって」

藤井 雅人 (H20卒)

つつじがおか幼稚園始まって以来、初の教員からの園長ということもあり、保護者の方々からは驚きと応援の声をたくさんいただきました。園長という立場になると、子どもたちと直接かかわることが少なくなりました。子どもたちと遊びたくてこの職についた私は、園長になっても子どもたちと遊ぶ時間をとるようにし、預かり保育の当番にも組み込んでもらいました。他の園長とは違う、自分なりの理想の園長を目指しています。

【事務局より】

今後の「ささぶね」の発行について

今後、『ささぶね・研修会等のイベントの案内』は、希望される方にお送りさせていただくこととなりました。なお、竹早教員保育士養成所のHPからも『ささぶね・研修会等のイベント』については閲覧することができます。

同封のアンケートについて

今後の同窓会の取組みやささぶね等の発送希望については、同封のアンケートにお答えいただき、ぜひ、ご意見等を賜ればと存じます。

住所及び氏名の変更等について

会員の方で住所及び氏名の変更等がありましたら、必ずお知らせください。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

中村香津美・山口直美・小川貴代子

保育研究発表会について

12月21日(土) 10:00~16:00

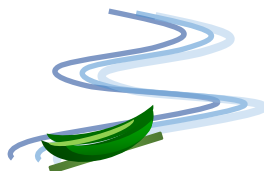
母校第一校舎で行われる保育研究発表会での「お休み処：ささぶね」にて、軽食を共しながら交流会が持てればと考えておりますので、皆さまお誘いの上、ご参加いただけますようお願い申し上げます。お手伝いもぜひお願い申し上げます。



【同窓会事務局】

〒112-0002 文京区小石川 4-1-16

Email: dousoukai@takehaya.ac.jp



ささぶね 第38号

発行日 令和6年12月1日

発行 竹早教員保育士養成所同窓会

代表者 同窓会長 清水 道代

印刷 株式会社 大應